



2021年4月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン  
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大 垣 内 剛  
(コード番号：6173 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 財 務 ・ 経 理 部 長 平 野 真 生  
(TEL. 03-6758-5588)

### 特別損失の計上及び業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月期におきまして特別損失を計上し、2021年2月19日に公表しました2021年2月期(2020年3月1日～2021年2月28日)の通期連結業績予想と実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社が保有する水まわり緊急修理サービス事業等に関する固定資産について、今後の事業環境等を踏まえ、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失267百万円を特別損失として計上することとなりました。

#### 2. 連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2021年2月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,035	百万円 △418	百万円 △413	百万円 △339	円 銭 △168.66
今回発表業績(B)	6,025	△446	△440	△645	△320.81
増減額(B-A)	△10	△28	△26	△305	
増減率(%)	△0.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2020年2月期)	6,008	△17	△18	△34	△17.20

#### (2) 差異の理由

売上高、営業利益、経常利益については、概ね前回予想どおりに推移いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記「1. の特別損失の計上について」に記載のとおり、減損損失267百万円を特別損失に計上し、業績予想を下回ることとなりました。

以上